

2008 年度

科 目 名 基礎ゼミⅡ	対 象 学 科 ・ 学 年 文学部日文2回生	担 当 者 樋口 裕子
授 業 テ ー マ 日常的な場面での日本人の言語行動を客観的に分析する視点を持つ。		
授 業 の 概 要 と 目 標 日本語の会話教材を分析することによって、日常的な場面で日本人が、あるいは自分自身がどのような言葉を使い、行動しているかを分析的に考えていく。また、発表やレポートの書き方など、卒業研究に必要な基礎的スキルを身につける。		
評 価 方 法 以下の3点により評価する。 ・授業への貢献度（出席回数、他学生の発表へのコメント） ・発表内容 ・レポート		
テ キ ス ト 授業中にプリントを配布する。	著 者	出 版 社
参 考 書 授業中に指示する。	著 者	出 版 社
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル ・ 内 容 1. 授業の進め方について 2. 談話分析について（1） 3. 談話分析について（2） 4. 談話分析について（3） 5. 発表の仕方について 6. 発表（1） 7. 発表（2） 8. 発表（3） 9. 発表（4） 10. 発表（5） 11. 発表（6） 12. 発表（7） 13. 発表（8） 14. 発表（9） 15. レポートの書き方について		